

もし襲われたら

できるだけ遠くへ逃げる。(追いかけてくる距離は、約80m)

逃げるときには手をふらず、少し身をかがめ気味に逃げる。

逃げられないときは、巣からできるだけ離れて、首から上を服などでかくし、肌が出ているところをできるだけ少なくして、身をかがめ、その状態のまま、その場所から少しずつ遠ざかる。



9

巣から離れた場所にいるハチ

人をおそうことはない。

汗や、弁当、ジュースなどによってくることがある。

肌や食物の上に止まろうとする。

→強く手をふったりせず、そおっとはらう。



↑
スズメバチ
の針

運転中の車にハチが入った場合

車内を飛び回るが、さわらなければ刺ささない。

→落ち着いて安全なところに車を止め、窓を全部開ければそのうち車外に出る。パニックにならないように。

10

[その他]

○殺虫スプレーを携帯

多数のハチが攻撃してきたとき、殺虫スプレーがあれば、被害を最小限に食い止めれる。(周囲に散布すると効果)

注意:スプレーだけで巣を駆除しようとするのはたいへん危険虫除けスプレーや虫除けクリームは、刺すハチに対して効果なし

○ひとりだけでの行動は避ける

万一の場合、助けを求めることができない。

○匂いに気をつける

香水などの化粧品や清涼飲料などの匂いに、スズメバチの警報フェロモンの成分が含まれていることが最近判明。ジュースなどの缶に、ハチが入っているのを知らずに飲んで口の中を刺されてしまった例もある。

11

スズメバチ類による刺傷被害月別発生状況 (1988-2007)

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
コガタ		34	117	209	234	191	35		820
キイロ			5	18	14	5	1		43
ヒメ			1	3	2				6
モン			2	10	1	2			15
オオ			1	5	13	14			33
クロ					2		1		3
計		34	126	245	266	212	37		920
		3.7%	13.7%	26.6%	28.9%	23.0%	4.0%		100%

12